

2020 年度

国際コミュニティ学部 入試Q&A

(国際政治学科・地域行政学科共通)

目 次

AO インターアクション入試・公募推薦入試に関する一般的 Q&A	1
AO インターアクション入試	
課題図書方式の Q&A	2
公募推薦入試	
英語方式の Q&A	4
課題映像方式の Q&A	5
指定資格方式の Q&A	7
指定校推薦入試の Q&A	8

リンク：[AO・公募推薦 課題・テーマ\(2020年度\)について](#)

Q1 AO インターアクション入試と公募推薦入試のどちらを受けようか迷っています。

A 得意な領域は何か、より関心を持てるテーマは何か、そして、成績に関する要件を満たしているかを踏まえて、考えると良いでしょう。

公募推薦入試は、評定平均値の基準を満たしていることが、出願の要件です。基準を満たしているかどうかをまずは確認しましょう。

AO インターアクション入試の課題図書方式では、読むべき課題図書が、公募推薦入試の課題映像方式では、見るべき映像が指定されます。世界や日本にある課題を把握する際、図書を用いて理解するやり方と、映像を用いて理解するやり方の、どちらが自分にとって取り組みやすいかを考えてみると良いでしょう。取り上げられているテーマを比較して、より関心の持てるものを選択するのもよい方法です。課題図書や課題映像で取り上げられるようなテーマについて、人の考えを理解したうえで、自分自身の意見を述べるのが得意な人に向いているといえます。

英語が得意という人は公募推薦入試の英語方式を、英検、漢検などの資格に挑戦し合格実績のある人は公募推薦入試の指定資格方式を活用すると良いでしょう。

いずれの試験方式の場合も面接が行われます。

[→目次に戻る](#)

課題図書方式という入試について

Q 1 AO インターアクション入試の課題図書方式の良い勉強方法がありますか。

A まずしっかりと課題図書を読みましょう。

AO インターアクションの試験内容は、あらかじめ指定された課題図書に関連する設問に答えるという形式です。課題図書をよく読み、書かれている内容や著者の主張をしっかりと理解しましょう。そのうえで、気になった箇所を自分で調べたり、関連する図書や文献にも目を通してみると良いでしょう。また取り上げられているテーマや著者の意見に対して、自分自身がどのように考えるかについても、まとめてみると良いでしょう。

Q 2 AO インターアクション入試の課題図書方式の小論文試験の際に、課題図書を持ち込んで参照することはできますか？

A いいえ、できません。

小論文試験は事前に課題図書をよく読みこんでいることを前提として実施します。ですから、早めに課題図書を入手して内容を理解しておきましょう。

Q 3 9月に合格した場合、入学までどのように過ごせばよいでしょうか？

A 課題に取り組み、入学準備学習に必ず参加してください。

AO インターアクション入試で合格されたみなさんには、入学準備学習までの期間を利用して、課題に取り組んでもらいます。新聞記事などを素材に時事問題に関心を持ち、記事の要約などに取り組む課題です。詳しくは、合格後にお知らせします。そして、入学準備学習に参加してもらいます。これには、キャンパス学習と通信課題があります。高校での学習に加え、この準備学習により、入学するまでの時間を有効活用してください。例えば、英語や他の資格試験など、比較的時間のかかる勉強に取り組むことも視野に入れことも有益でしょう。地域でのボランティア活動など、学校以外でのさまざまな社会体験を重ねることも良いでしょう。

出願書類について

Q 4 AO インターアクション入試の課題図書方式提出する「活動実績報告書」や「自己推薦書」にある「留学」について、期間や行先に制限がありますか？

A 特にありません。中学校・高等学校在学中などに留学経験がある場合、ぜひ記入してください。

中学校・高等学校在学中などの留学であれば、期間や行先を問わず、留学を通して経験したことや考えたこと、学んだことについてぜひ記入してください。

面接について

Q 5 面接ではどのようなことが聞かれるのでしょうか。どう答えてよいか不安です。

A 丸暗記ではなく、臨機応変に自分の言葉で。

面接では、志望理由書など出願時の提出書類に基づいて、面接担当教員が質問をします。受験生の回答に対して、根拠や理由をより深く尋ねたり、別の角度・立場から質問したりするなどして、より発展的なやりとりへ向かうこともあります。ですから、面接においては、あらかじめ丸暗記したことをそのまま話すのではなく、落ち着いて、臨機応変に、ポイントを押さえながら、自分の言葉でしっかり答えることが重要です。そのためには、志望理由や進学して学びたいこと、将来などについて、自分の考えをしっかりと整理しておきましょう。

Q 6 面接時に参考文献やノート・メモ等の参照物を持ち込むことはできますか？

A いいえ。面接時は何も持ち込めません。

課題図書について

Q 7 課題図書はどこで入手できますか？

A オープンキャンパス開催日に広島修道大学の生協ブックストアで販売するほか、一般的な書店などでも購入可能です。

[→目次に戻る](#)

英語方式という入試について

Q1 英語方式とはどのような方式ですか。

A 大学での学びに対応できる学力があるかどうかを、英語の筆記試験を通じてはかる試験方式です。英語の筆記試験にはヒアリングは含みません。英語の筆記試験に加え、日本語による面接をおこないます。

Q2 11月に合格した場合、入学までどのように過ごせばよいでしょうか？

A 入学準備学習に必ず参加してください。

公募推薦入試で合格されたみなさんには、入学準備学習を実施します。これには、キャンパス学習と通信課題があります。高校での学習に加え、この準備学習により、入学するまでの時間を有効活用してください。例えば、英語や他の資格試験など、比較的時間のかかる勉強に取り組むことも視野に入れてはいかがでしょうか。地域でのボランティア活動など、学校以外でのさまざまな社会体験を重ねることも良いでしょう。

面接について

Q3 面接ではどのようなことが聞かれるのでしょうか。どう答えてよいか不安です。

A 丸暗記ではなく、臨機応変に自分の言葉で。

面接では、志望理由書など出願時の提出書類に基づいて、面接担当教員が質問をします。受験生の回答に対して、根拠や理由をより深く尋ねたり、別の角度・立場から質問したりするなどして、より発展的なやりとりへ向かうこともあります。ですから、面接においては、あらかじめ丸暗記したことをそのまま話すのではなく、落ち着いて、臨機応変に、ポイントを押さえながら、自分の言葉でしっかり答えることが重要です。そのためには、志望理由や進学して学びたいこと、将来などについて、自分の考えをしっかりと整理しておきましょう。

Q4 面接時に参考文献やノート・メモ等の参照物を持ち込むことはできますか？

A いいえ。面接時は何も持ち込めません。

[→目次に戻る](#)

課題映像方式という入試について

Q1 課題映像方式のねらいは何ですか？

A 国際コミュニティ学部の学びでは時事的な問題が多く扱われます。国際社会や日本が抱えるさまざまな問題について理解する際に、有効な情報源の一つはニュース番組や映像です。それらの活用によって、私たちは遠く離れた国や地域の状況についても、具体的なイメージを抱くことができます。そこで国際コミュニティ学部の授業では、しばしば映像教材が使われます。入学後のそうした学びの実態を踏まえ、映像を通じた問題の把握、論点の発見、考えの形成に取り組めるかどうかを確認することが、この試験方式のねらいです。この方式は、あらかじめ指定された映像を各自が鑑賞していることを前提として、試験当日に、その映像に関連する小論文に取り組む試験です。

Q2 11月に合格した場合、入学までどのように過ごせばよいでしょうか？

A 入学準備学習に必ず参加してください。

公募推薦入試で合格されたみなさんには、入学準備学習を実施します。これには、キャンパス学習と通信課題があります。高校での学習に加え、この準備学習により、入学するまでの時間を有効活用してください。例えば、英語や他の資格試験など、比較的時間のかかる勉強に取り組むことも視野に入れてはいかがでしょうか。地域でのボランティア活動など、学校以外でのさまざまな社会体験を重ねることも良いでしょう。

Q3 小論文試験の時、参考文献やノート・メモ等の参照物を持ち込むことはできますか？

A いいえ。小論文試験の際には、何も持ち込めません。

面接について

Q4 面接ではどのようなことが聞かれるのでしょうか。どう答えてよいかわかりません。

A 丸暗記ではなく、臨機応変に自分の言葉で。

面接では、志望理由書など出願時の提出書類に基づいて、面接担当教員が質問をします。受験生の回答に対して、根拠や理由をより深く尋ねたり、別の角度・立場から質問したりするなどして、より発展的なやりとりへ向かうこともあります。ですから、面接においては、あらかじめ丸暗記したことをそのまま話すのではなく、落ち着いて、臨機応変に、ポイントを押さえながら、自分の言葉でしっかり答えることが重要です。そのためには、志望理由や進学して学びたいこと、将来などについて、自分の考えをしっかりと整理しておきましょう。

Q5 面接時に、参考文献やノート・メモ等の参照物を持ち込むことはできますか？

A いいえ。面接時は何も持ち込めません。

課題映像について

Q6 課題映像はどこで入手できますか？

A 書店、レンタルショップなどで各自入手してください。

[→目次に戻る](#)

指定資格方式という入試について

Q1 どういう方式ですか？

A 英語、漢字、歴史、数学、時事問題などに関連した資格を持っている人が受験できます。英語関連だけでなく、国語、数学、社会に関連した資格を導入している点が特徴です。該当する資格を持っているなら、是非挑戦してみたいかがでしょうか。評定平均値 3.5 以上が必要ですが、これをクリアしていれば、あとは落ち着いて面接に臨みましょう。

Q2 11月に合格した場合、入学までどのように過ごせばよいでしょうか？

A 入学準備学習に必ず参加してください。

公募推薦入試で合格されたみなさんには、入学準備学習を実施します。これには、キャンパス学習と通信課題があります。高校での学習に加え、この準備学習により、入学するまでの時間を有効活用してください。例えば、英語や他の資格試験など、比較的時間のかかる勉強に取り組むことも視野に入れてはいかがでしょうか。地域でのボランティア活動など、学校以外でのさまざまな社会体験を重ねることも良いでしょう。

面接について

Q3 面接ではどのようなことが聞かれるのでしょうか。どう答えてよいか不安です。

A 丸暗記ではなく、臨機応変に自分の言葉で。

面接では、志望理由書など出願時の提出書類に基づいて、面接担当教員が質問をします。受験生の回答に対して、根拠や理由をより深く尋ねたり、別の角度・立場から質問したりするなどして、より発展的なやりとりへ向かうこともあります。ですから、面接においては、あらかじめ丸暗記したことをそのまま話すのではなく、落ち着いて、臨機応変に、ポイントを押さえながら、自分の言葉でしっかり答えることが重要です。そのためには、志望理由や進学して学びたいこと、将来などについて、自分の考えをしっかりと整理しておきましょう。

Q4 面接時に参考文献やノート・メモ等の参照物を持ち込むことはできますか？

A いいえ。面接時は何も持ち込めません。

[→目次に戻る](#)

指定校推薦入試という入試について

Q 1 指定校推薦入試を受けられるかどうか、わかりません。どうしたらよいのでしょうか？

A 高校の担任の先生や進路担当の先生に尋ねてください。

推薦を依頼する高校(指定校)には、広島修道大学から依頼状を届けています。高校によって時期は異なるようですが、指定校推薦入試を希望する生徒の募集があるでしょう。

Q 2 11月に合格した場合、入学までどのように過ごせばよいのでしょうか？

A 入学準備学習に必ず参加してください。

指定校推薦入試で合格されたみなさんには、入学準備学習を実施します。これには、キャンパス学習と通信課題があります。高校での学習に加え、この準備学習により、入学するまでの時間を有効活用してください。例えば、英語や他の資格試験など、比較的時間のかかる勉強に取り組むことも視野に入れてはいかがでしょうか。地域でのボランティア活動など、学校以外でのさまざまな社会体験を重ねることも良いでしょう。

面接について

Q 3 面接ではどのようなことが聞かれるのでしょうか。どう答えてよいか不安です。

A 丸暗記ではなく、臨機応変に自分の言葉で。

面接では、志望理由書など出願時の提出書類に基づいて、面接担当教員が質問をします。受験生の回答に対して、根拠や理由をより深く尋ねたり、別の角度・立場から質問したりするなどして、より発展的なやりとりへ向かうこともあります。ですから、面接においては、あらかじめ丸暗記したことをそのまま話すのではなく、落ち着いて、臨機応変に、ポイントを押さえながら、自分の言葉でしっかり答えることが重要です。そのためには、志望理由や進学して学びたいこと、将来などについて、自分の考えをしっかりと整理しておきましょう。

Q 4 面接時に参考文献やノート・メモ等の参照物を持ち込むことはできますか？

A いいえ。面接時は何も持ち込めません。

[→目次に戻る](#)